

第 1 問 (50 点)

$a, b$  を実数とする. 3 次関数  $f(x) = x^3 + 3ax^2 + 3bx$  に対して, 次の問いに答えよ.

- 問 1  $f(x)$  が極大値と極小値をもつための  $a, b$  の条件を求めよ.
- 問 2 問 1 の条件が成り立つとする. このとき,  $f(x)$  の極大値の絶対値と極小値の絶対値が等しくなるための  $a, b$  の条件を求めよ.
- 問 3 問 1 と問 2 の条件を同時に満たす実数の組  $(a, b)$  の集合を座標平面上に図示せよ.

第 2 問 (50 点)

$p, q$  を実数とする. 3 次方程式  $x^3 - 3x^2 + px + q = 0$  は 1 個の実数解  $b$  と 2 個の虚数解をもつとする. このとき, 次の問いに答えよ.

問 1 虚数解の 1 つを  $\alpha$  とするとき,  $\alpha$  と共役な複素数  $\bar{\alpha}$  がもう 1 つの虚数解であることを示せ.

問 2  $\alpha$  の実部を  $r$  とする.  $\alpha = r + \sqrt{3}i$  かつ  $(\alpha - b)(\bar{\alpha} - b) = 12$  のとき,  $r - b$  がとり得る値をすべて求めよ.

問 3 問 2 の仮定の下で, 可能な実数の組  $(p, q)$  をすべて求めよ.

第 3 問 (50 点)

数列  $\{a_n\}$  を

$$a_0 = 1, \quad a_n = a_{n-1} + \frac{(-1)^n}{n!} \quad (n = 1, 2, 3, \dots)$$

によって定める. 次の問いに答えよ.

問 1  $m$  を自然数とするととき,  $a_{2m-2} > a_{2m}$ ,  $a_{2m-1} < a_{2m+1}$  を示せ.

問 2  $n \geq 2$  のとき,  $0 < a_n < 1$  を示せ.

第 4 問 (50 点)

O を原点とする座標平面において、 $C_1$  は  $x$  軸に接する半径 2 の円で、その中心 A の  $x$  座標  $a$  は  $2 < a \leq 4$  を満たすとする。また、 $C_2$  は  $y$  軸および  $C_1$  に接する半径 1 の円で、その中心 B の  $y$  座標  $b$  は  $b \geq 2$  を満たすとする。さらに、 $C_1$  と  $C_2$  の接点 P を通る  $C_1, C_2$  の共通接線  $l$  の傾きは 2 であるとする。次の問いに答えよ。

問 1  $a$  と  $b$  を求めよ。

問 2  $l$  の方程式を求めよ。

問 3  $\triangle OAB$  の面積を求めよ。